

令和6年度 スローガン・会長所信（案）

十日町商工会議所 青年部

会長 大島 博

【スローガン】

繋がり

～繋がり<sup>あす</sup>に感謝し未来を切り開く～

【所信】

商工会議所は地域事業場の声を官公庁に反映させる地域の総合経済団体で青年部は、「若き企業家集団<YEG> (Young Entrepreneurs Group)」として、研鑽と交流を通じ、会員企業の発展に貢献すると同時に地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担うことを目的・理念に掲げ活動を展開しております。

若き企業家集団とあるように私たちは、企業家であります。まずは自身の企業発展を考えていかななくてはなりません。そして50歳までという会員資格があるように限られた期間しか青年部活動を出来ない事を受け止め行動しなくてはなりません。

私は、20代前半の時に、それまで当たり前できていたことが、出来なくなるという経験をしました。歩いたり走ったりといった当たり前できていた事が人の助けが無ければ出来ない、そんな経験でした。当時は、あの時にこうしていたら、これをしていれば等と過去を振り返っていました。そして、先が見えず悲観的になり大きな不安を抱え日々を送っていました。しかし家族をはじめ様々な方々より支え励ましを受け前向きに物事を捉えられるようになり、今となっては、当時の経験をして良かったと思っています。何時どのような事が起こるかは誰も分かりません。経験と人の繋がりによって人は変わると思います。

共に活動する令和6年度のYEG活動では若き企業家として社会情勢の変化を見据え行動を計画し起こすことはもちろんですが、様々な繋がり<sup>あす</sup>に感謝し、目の前のことに対して積極的に取り組んでいきましょう。そして今を生きる私たちが共に知恵を出し合い先人の方々がしてこられたように、次世代に向けて地域社会の発展に繋げていきましょう。